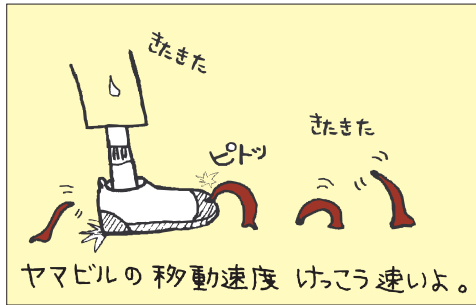


ヤマビルにご注意ください！

活動時期：5月～11月頃、雨中雨後の蒸暑い日は特に活動が活発です。



人や動物の体温や吐く息に反応し、尺取虫のように接近、吸着、吸血します。



登山道や獣道の落葉の下など湿った環境に生息します。

①吸血されないために。



まず、サンダルや素足では歩かないようにしましょう。

足下を中心に、靴や衣類に虫除けスプレーを塗布します。靴・靴下に直接、塩や飽和食塩水をすり込むことも効果があります。

②付着・吸血されたら。



無理に除去すると、皮膚を損傷する場合があります。

落ち着いて、塩や食塩水を直接ヤマビルにふりかけます。虫除けスプレー、タバコの火や煙、木酢液、アルコール、ハッカ油も効果があります。

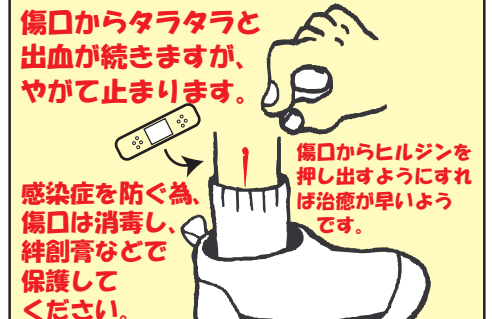
③その後必ず退治！



ヤマビルは吸血後1ヶ月程度で1～9個の卵のうを産みます。さらに1ヵ月後ひとつの卵のうから1～8個体の子ビルが誕生します。

ヤマビルをこれ以上増やさないために吸血されたら、必ず退治してください。

④傷あとはどうするの？



吸血時に「ヒルジン」という物質をだすため、痛みを感じず、傷口から出血が続きます。血と一緒にヒルジンを押し出すようにすると治癒が早いようです。

そのあと虫さされ軟膏を塗布し、絆創膏で保護してください。